

中学部の進路学習



9月9日（月）に進路懇談会が行われました。本校の進路指導、中学部の進路指導のおさや学年ごとの進路学習などについての話がありました。話のポイントはこちらです。

＜本校の進路指導について＞

進路指導のテーマは『豊かに生きる』であり、進路学習は将来の豊かな生活を考えることです。“進路”と聞くと、働くことをイメージしがちですが、本校では「働くこと」「暮らすこと」「楽しむこと」の3つが大切であると考えています。3つのバランスがとれていることが豊かな生活には必要不可欠です。

＜中学部段階で付けておきたい力＞

生活介護、福祉就労、企業など、どの進路先においても大切なこととして共通しているのが、『体力・健康』『日常生活管理』の2つです。体調管理や規則正しい生活習慣の形成は、生活していく上での土台となり、家庭との協力が必要です。将来を見据え、日々、意識していきたいです。

＜学習の様子＞

1年生（進路先見学）	2年生（職場体験）	3年生（修学旅行）
雨が降ったりやんだりする中、小雨をねらって移動をして、(愛成会)望末園とアトリエ・ポルトの見学に行きました。「先輩たちの仕事や暮らしを知ろう」ということで、進路を考えるきっかけとなる初めての見学をしました。 	教科グループの生徒1名がしずてつストアあさはた店へ職場体験に行きました。商品棚の整理、シールはり、袋詰めの仕事を手伝いながら、店員さんに教えてもらいながら黙々と行いました。最終日にはお世話になった店員さん全員のところへ足を運びお礼を自分から進んで伝えていました。「自分が関わった商品をお客さんが手に取って購入してくれた」ことに喜びを感じる事ができました。	将来の「暮らすこと」「楽しむこと」につながる行事の一つです。小学部のときにコロナ禍を過ごしてきた生徒たちにとって、初めての宿泊になる生徒もいます。家族と離れての就寝、学年の友達と一緒に公共施設や交通機関を利用し、旅先での体験学習や買い物など楽しい経験をいっぱいすることで、卒業後も「やってみたい」「行ってみたい」という気持ちが育つことを願っています。



進路先や福祉事業所の情報を知りたいけど...



「事業所のことがよく分からない。」「事業所のことを知りたい。」などというお話を保護者の方々がされていますので、少しでもお役に立てる情報をお伝えします。福祉事業所の情報収集には、いくつか方法があります。

- ① 静岡市福祉事業所一覧表（5月にコクーにて一斉送信しました。）※静岡市以外の事業所も各市町のホームページで確認できます。
- ② ホームページ（各事業所のホームページを閲覧する。）
- ③ 校内の進路コーナー（1F 昇降口と2F スロープ付近に事業所の情報等を掲示しています。）
- ④ 事業所見学（実際に見学する）

その他には、相談支援事業所の相談員さんや学校の担任に聞いてみてください。担任から進路指導課に確認して情報をお伝えします。以上が情報収集方法の例ですが、「話を聞くのと、実際に見たのはやっぱり違う。」と話される保護者の方々がいました。気になる事業所は見学することをおすすめします。※見学を希望される場合は、担任までお知らせください。